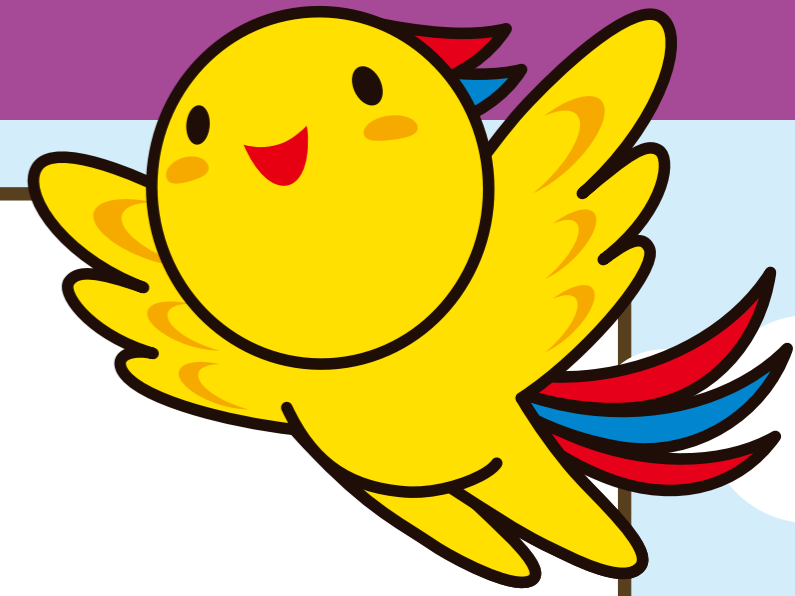
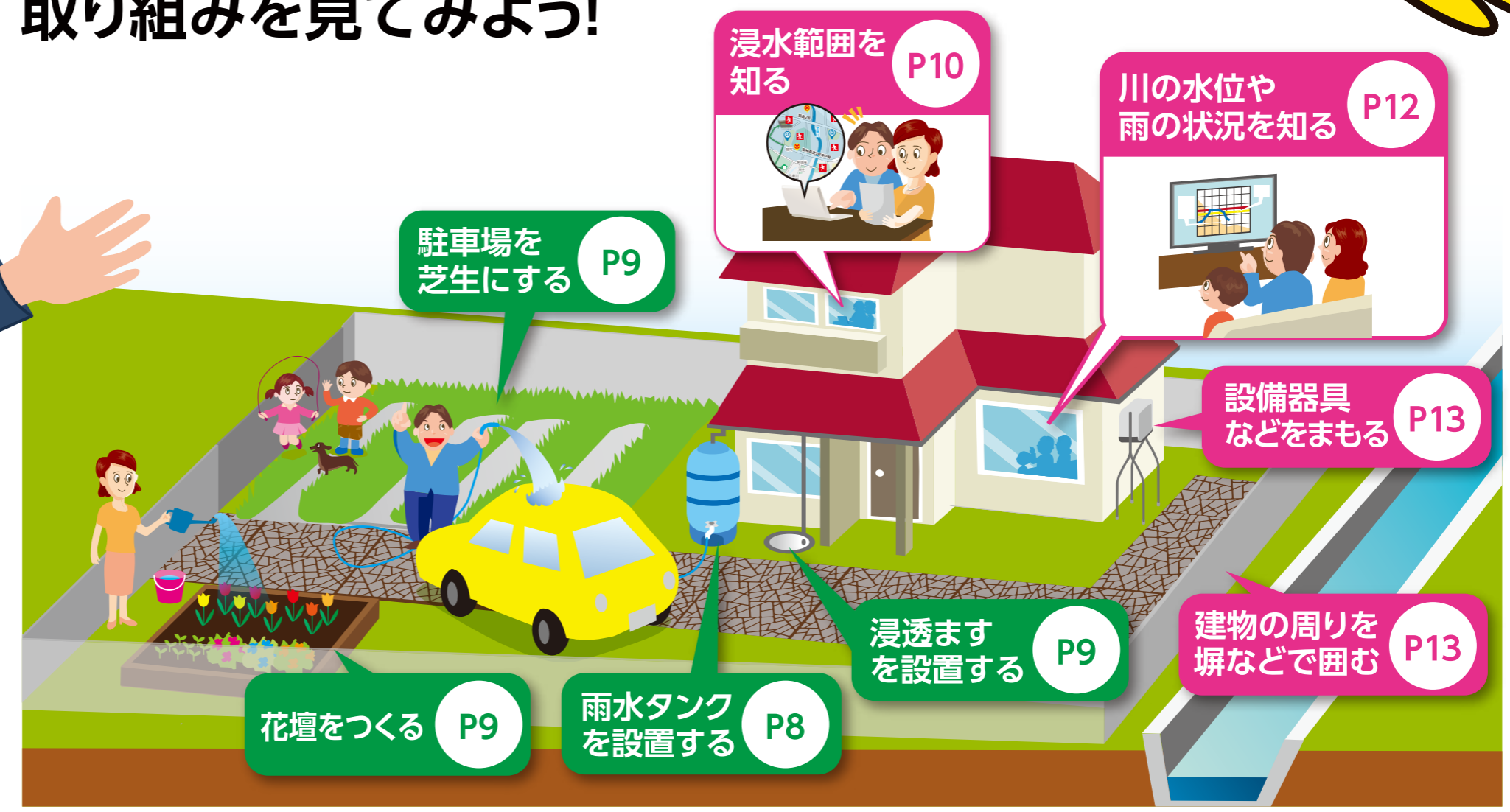


② 家庭でできる「総合治水」の取り組み



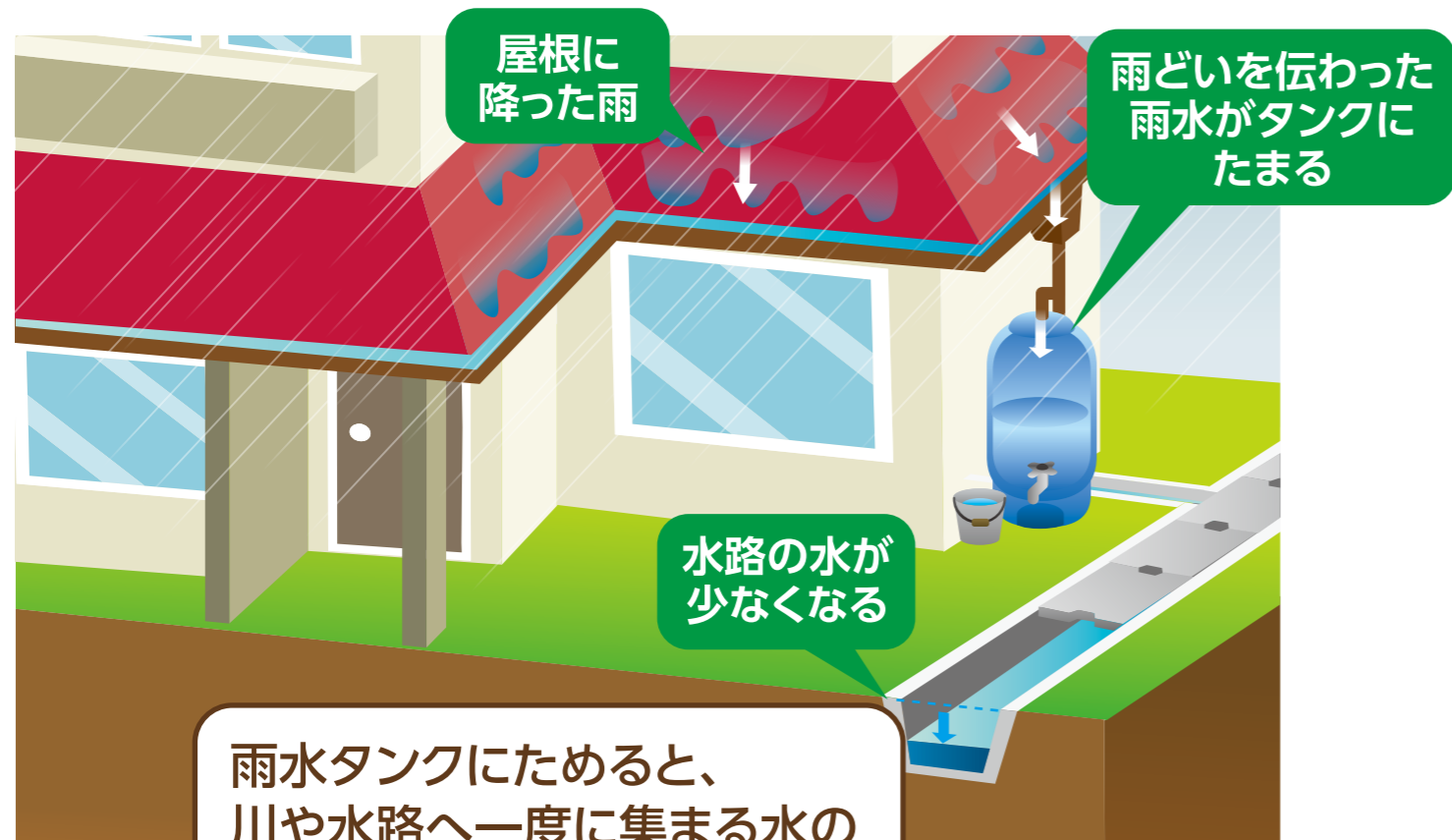
みんなの家庭でもできる、
さまざまな「総合治水」の
取り組みを見てみよう!





屋根に降った雨を、タンクにためましょう。

「雨水タンク」を設置して、雨どいを伝って排水される雨水を、一時的にためます。



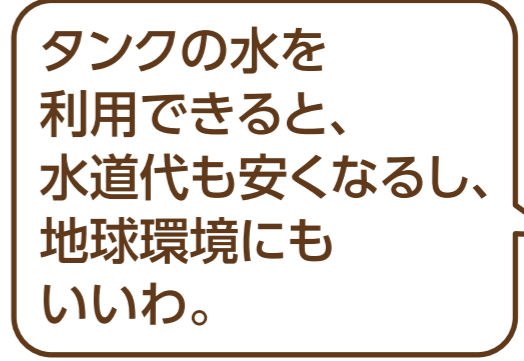
雨水タンクにためると、川や水路へ一度に集まる水の量を減らすことができます。



被害を軽くすることにつながるね。



雨水タンクでためた水は、いろいろ利用できます。



タンクの水を利用できると、水道代も安くなるし、地球環境にもいいわ。



庭の草木への水やりを利用する



洗車の水として利用する



震災や火災などのときの非常用の水として利用する



庭や道路への打ち水として利用する

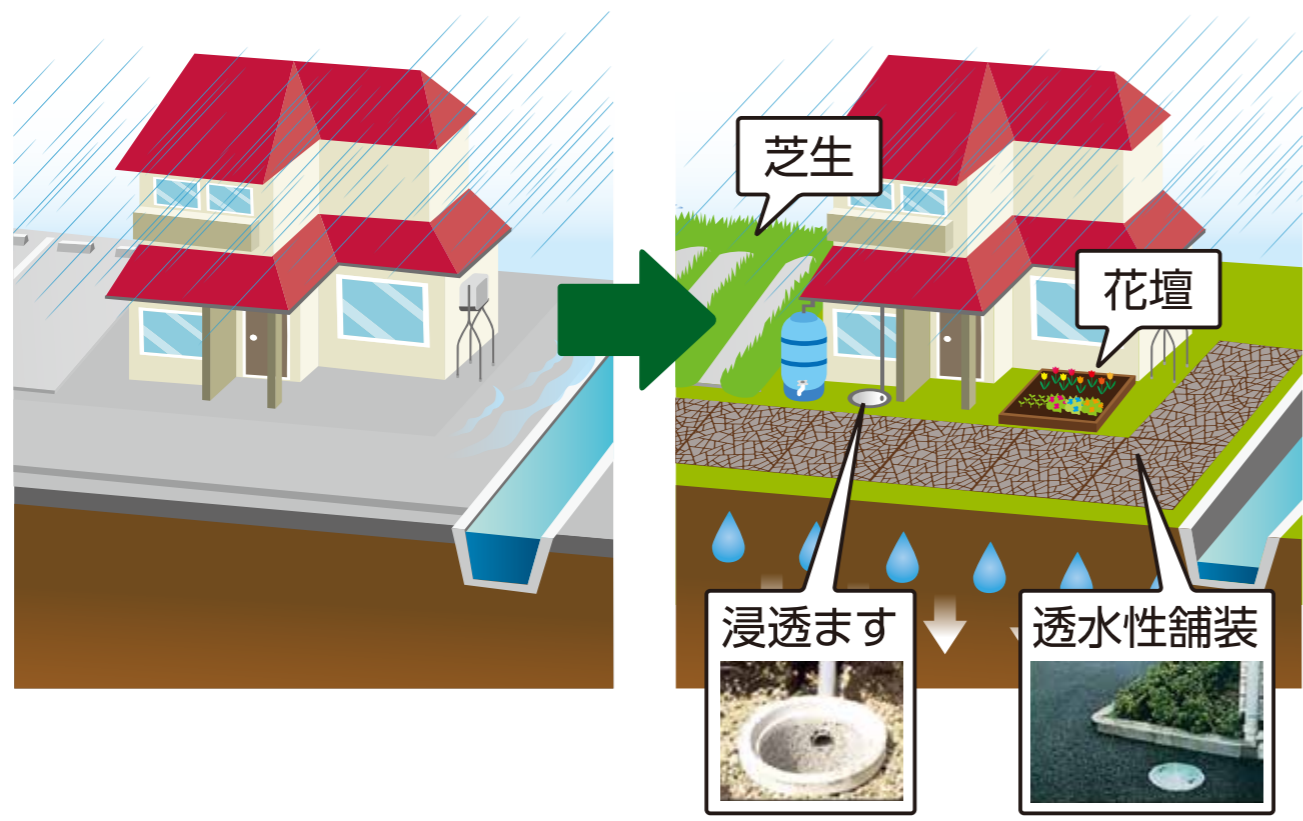


雨水タンクの設置費用を助成している市町があります。くわしくは市役所や町役場の下水道担当課にお問い合わせください。



地面に雨をしみこませましょう。

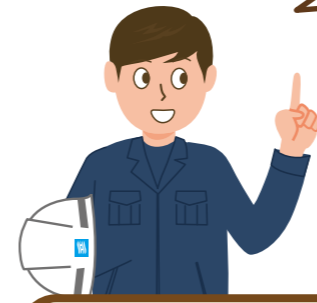
庭に花壇を設けたり、駐車場を芝生にすると雨がしみこみやすくなります。また「浸透ます」や、「透水性舗装」も効果があります。



芝生にすると照り返しが少なくなり、体感温度が下がるので、夏でもすごしやすくなります。



補助制度があります！
県民まちなみ緑化事業では、市街化された地域の緑化や芝生化を行う場合、緑地整備にかかった費用の補助が受けられます。



まちなみ緑化

県民まちなみ緑化事業の対象

- 一般緑化(植栽・生垣・修景)**
 - 植栽:公園、広場、マンション、道路・河川沿い、学校などでの植樹
 - 生垣:戸建て住宅、マンションなどでの生垣の設置
 - 修景:土石採取跡地、廃自動車置き場などでの修景緑化

30㎡以上から対象で、最大400万円まで補助


- 校園庭・ひろばの芝生化**
 - 校園庭の芝生化:学校校庭、幼稚園・保育園の芝生化
 - ひろばの芝生化:公園、広場、グラウンドなどの芝生化

30㎡以上から対象で、最大400万円まで補助
NEW 平成26年度より小規模な芝生化をおこなう場合、補助額up!


- 駐車場の芝生化**
 - 商業施設、工場、マンション、事務所、公民館などの駐車場または月極駐車場などの芝生化

100㎡以上から対象で、最大375万円まで補助


- 建築物の屋上緑化・壁面緑化**
 - 商業施設、学校、病院、マンション、工場などの屋上緑化(芝生・植樹)または壁面緑化

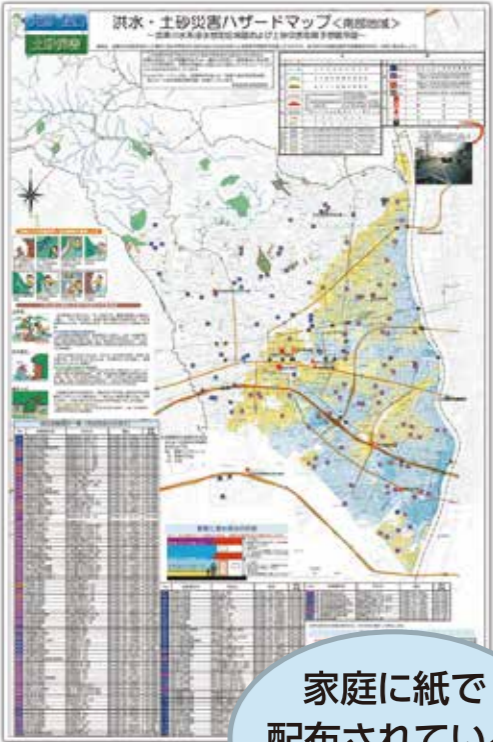
100㎡以上から対象で、最大250万円まで補助





みんなが住むところの水害の危険性を知っておきましょう。

紙で配布されている地図(ハザードマップ)やインターネットで確認できる「兵庫県CGハザードマップ」で住んでいるところの様々な災害の危険性を知ることができます。



ハザードマップは、水害時に想定される浸水の範囲や深さを地図に表示したものです。

インターネット上で「兵庫県CGハザードマップ」が公表されています。スマートフォンやタブレット端末でも見ることができます。

家庭に紙で配布されているマップ

よ～し、さっそく見てみよう!



兵庫県CGハザードマップでみんなが住むところの状況を見てみよう。

兵庫県CGハザードマップ(インターネット)

<http://www.hazardmap.pref.hyogo.jp/>



QRコード

洪水、土砂災害、津波などのハザードマップや、避難に必要な情報などを県下全域でとりまとめ、県のホームページで公表しています。

様々な自然災害の危険度(浸水エリアや危険箇所など)や、避難に必要な情報が分かりやすく確認できます。



見たい地点の危険度などが、郵便番号や住所、地図などから簡単に検索できます。

災害の恐ろしさや避難時の留意点などが「防災学習」コーナーで学べます。

駅や公共施設など主要な地点の水害発生時のイメージがCGなどで確認できます。



避難所情報
地図上に表示されている避難所の情報を確認することができます。

名称	〇〇中学校
所在地	神戸市〇〇区〇〇町
電話番号	078 〇〇〇 〇〇〇〇

浸水イメージCG
浸水の深さをCGの動画で確認できます。



3次元イメージCG
3次元動画で水害発生後のイメージCGが確認できます。





自分用のハザードマップを作ってみよう



その2

用意した地図に、避難のときに必要なことを書き込みましょう

- 「地図」に、自宅や避難所の位置を書きましょう
- 付近の川や池に色を塗りましょう
- 「兵庫県CGハザードマップ」を見て、自宅や避難所、通り道付近の危険な箇所を確認し、地図に色を塗っていきましょう
- 自宅から避難所への通り道を書きましょう
- 目印となる標識などを追加していきましょう



兵庫県CGハザードマップ

その1

道路地図など、自分が住んでいる地域がよくわかる地図^(※)を準備します

(※)地域や校区全体が一枚に収まる程度の地図

〈確認しましょう〉

- 避難所(学校など)の位置
- 自宅の位置
- 目印となる建物(消防署、警察署など)
- 付近の川や池の位置



その3

作成した地図を使い、現地を見てください



- 作成した地図を持って、実際に歩いて自宅から避難所、通り道の危険箇所について確認し、作った地図と現地のイメージがあっているか見てみましょう





大雨の時には、テレビやインターネットなどで、防災情報を確認しましょう。

大雨や川の情報は、テレビのデータ放送(dボタン)やインターネット「兵庫県CGハザードマップ」で確認できます。

「ひょうご防災ネット」は、警報や注意報が発令されたり、災害や避難情報が発表された時、自動的に携帯電話などへメールが配信されるサービスです。

ひょうご防災ネット

兵庫県の市町ごとにホームページのサイトを設け、大災害などの緊急時に、いち早くその情報をメールで配信します。(住んでいる市町の情報が入手できます。)



ひょうご防災ネット

〇〇に、住んでいる市町を入力しましょう

河川監視カメラのライブ映像
(インターネット、ケーブルテレビ)



河川に取り付けられたカメラでリアルタイムの画像が、「兵庫県CGハザードマップ」やケーブルテレビで確認できます。

【NHK神戸放送局(平常時)】

平常時は「**くらし安全(河川水位)**」が表示されます。

1 NHK(総合)テレビを表示し、リモコンの**dボタン**を押す。



2 リモコンの矢印で「くらし安全(河川水位)」に合わせ、**決定**を押す。



3 河川の水位や降雨状況が表示され、リモコンの**青**ボタンを押すと、メニューが表示されて、「市町村のお知らせ」、「県のお知らせ」のいずれかにあわせ、**決定**押す。



4 防災に関する情報が表示されます。

※テレビ画像はH26.7時点の画像であり、実際と異なる場合があります。

【NHK神戸放送局(災害時)】

災害時は「**くらし安全(防災情報)**」が表示されます。

1 NHK(総合)テレビを表示し、リモコンの**dボタン**を押す。



2 リモコンの矢印で「くらし安全(防災情報)」に合わせ、**決定**を押す。



3 リモコンの**青**ボタンを押すと、メニューが表示されます。「避難情報」に合わせると避難準備・勧告・指示などの情報が表示されます。



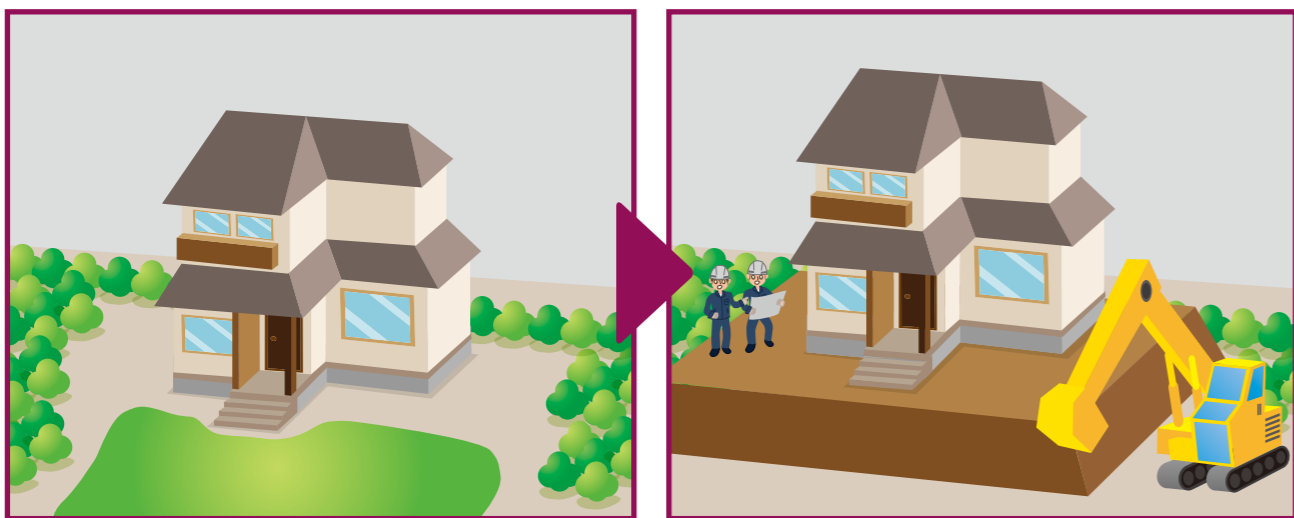
4 「開設避難所」に合わせると開設されている避難所の情報が表示されます。



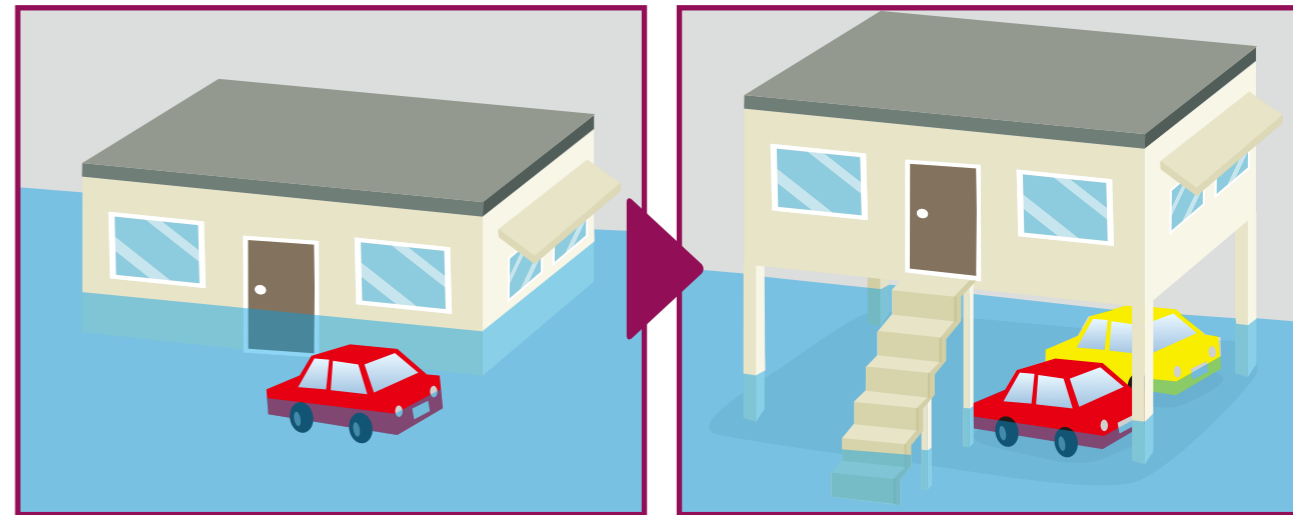
自宅を浸水に強い構造にして、被害を小さくしましょう。

これまでの浸水実績や地形、ハザードマップを踏まえて、あらかじめ建物や工作物に対策をしておくことで、被害を軽減することができます。

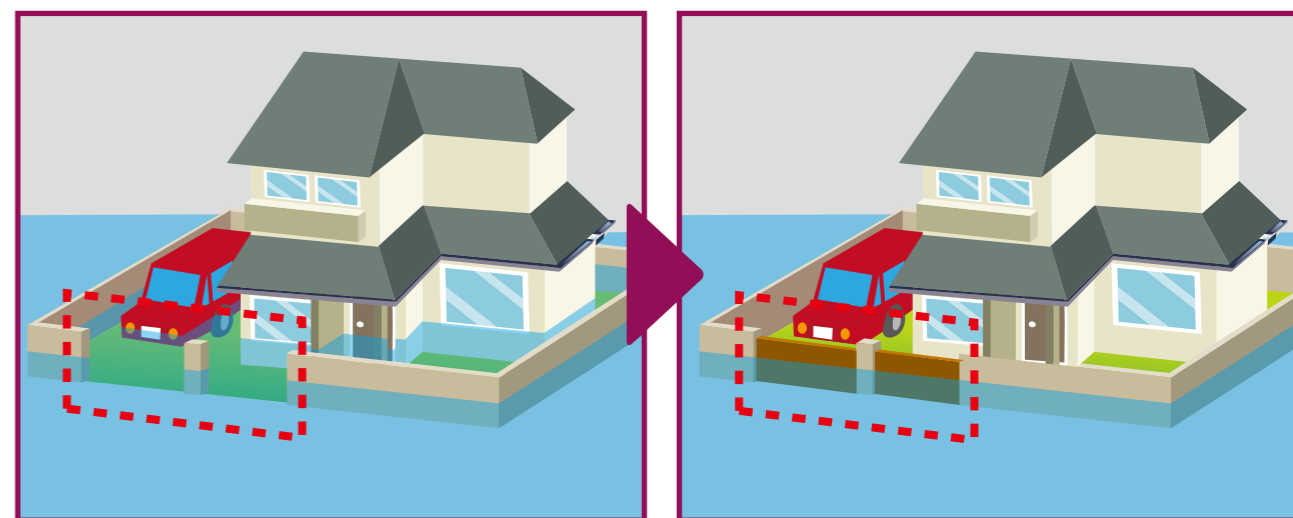
■ 盛土(地上げ)した敷地に家を建てる



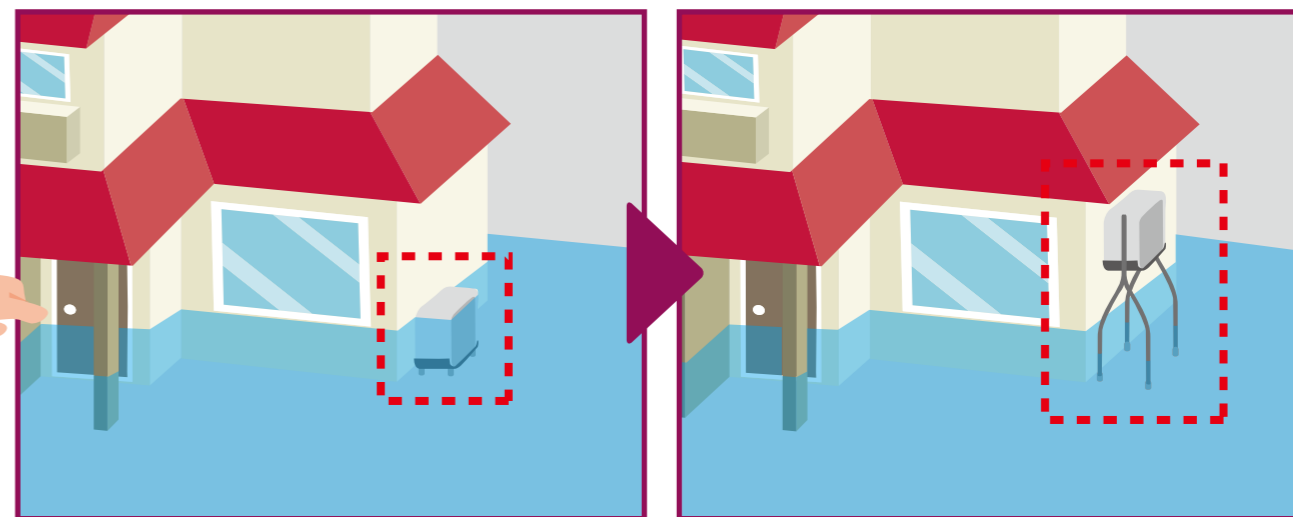
■ 高床式にする



■ 敷地の周りをべいで囲む



■ 設備機器などを高い位置に設置する

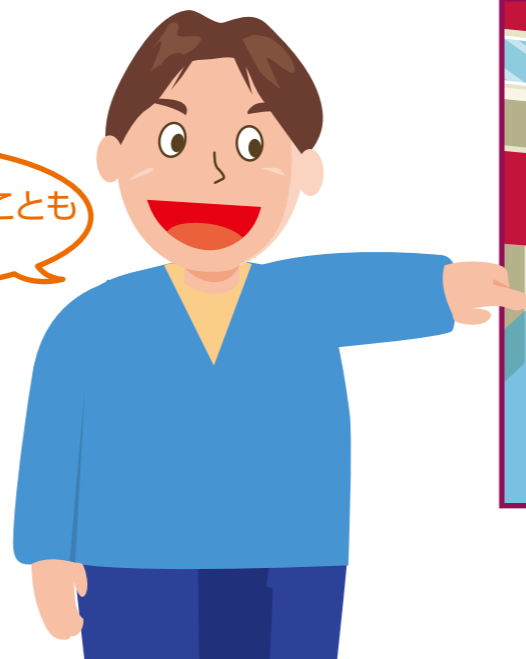


浸水に強くするために、できることがいろいろあります。



自分でできそうなこともあるんだね。

家を建て替え時に、考えてみようかしら。





水害時の対処方法や避難方法を学びましょう。

自治体や町内会などが実施する防災訓練に参加したり、避難方法や水害時の対処方法について学習しましょう。

■ 防災訓練

自治体や地域で行われる、水害を対象とした防災訓練に参加してください。訓練では川があふれた場合の土のうの設置や、避難所・避難経路の確認、豪雨時の避難の仕方など、水害時の対処方法を体験します。



水防技術講習会土のう作成



太子町ゲリラ豪雨体験



高砂市防災訓練



土砂災害情報伝達演習

水害から身をまもるには、役所の支援（公助）だけでなく、自分でまもる（自助）や周りの人たちと助け合う（共助）の考えが大切です。



■ 防災学習

浸水被害を小さくするためには、1人ひとりが自分で浸水被害や対策について学習する必要があります。日頃から、住んでいるところの浸水の危険性や浸水時の避難場所・ルートを知っておくことで、防災意識が高まり円滑な避難に役立ちます。



地域防災マップ作成 防災に関する講演会
ワークショップ

相談するには？

市町の防災担当者や専門知識を持つNPO法人が地域に合った防災・減災対策などについて、さまざまなサポート活動を行っています。

NPO 兵庫 防災

助成制度があります！ 災害への備えや対応について実践・発信する事業（ひょうご安全の日推進事業）に対して、その活動の一部を助成しています。

お問い合わせ **ひょうご安全の日推進県民会議事務局**
TEL: 078-362-9984 ひょうご安全の日推進

自分と家族の安全を自分たちでまもる
(防災の基本)

自助
自分と家族



自分や地域の
人たちの努力も
必要なのね。

共助
地域・町内会

自主防災組織など地域
住民達がお互いに助
け合う

公助
行政機関

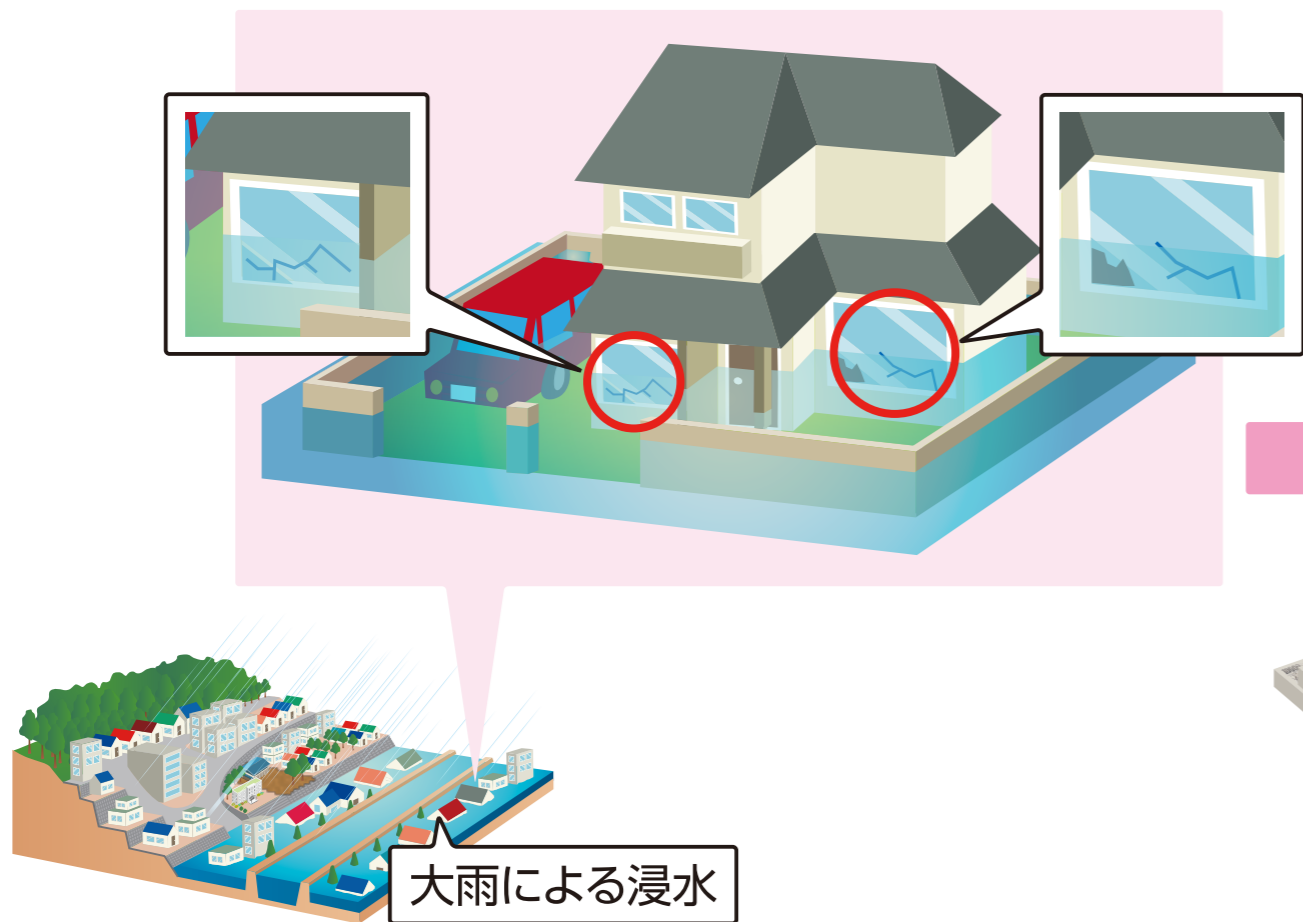
国・県・市町や警察、
消防による防災活動、
防災情報の提供





被害にあっても、
早期に生活を再建できるように、
保険に加入しましょう。

被害にあっても、保険金などの給付を受けることで、家財や車などの被害を早期に復旧できます。兵庫県では、洪水、豪雨のほか、高潮、津波などのあらゆる自然災害を対象とした「フェニックス共済」という住宅再建共済制度を設けています。



給付金



フェニックス共済

阪神・淡路大震災の経験と教訓を踏まえた「共助」(住民相互の助け合い)の精神のもと「自助」や「公助」の限界を埋める、新しい仕組みです。年額5千円の負担で、最大600万円が給付されます。

フェニックス共済

